

4 火災防護設備

1 火災区域構造物及び火災区画構造物の名称, 種類, 主要寸法及び材料

・原子炉建屋

変更前					変更後*1						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材 料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
—					原子炉建屋*2			火災区域		150 以上	鉄筋コンクリート
					原子炉建屋*2						
					原子炉建屋附属棟						
					原子炉建屋附属棟						
					原子炉建屋附属棟						
					原子炉建屋附属棟						
					原子炉建屋*2						
					原子炉建屋*2						
					原子炉建屋*2						
					原子炉建屋*2						
					原子炉建屋*2						
					原子炉建屋*2						
					原子炉建屋附属棟 (DG-2C ルーフベントファン室)						
					原子炉建屋附属棟 (DG-2D ルーフベントファン室)						
					原子炉建屋附属棟 (DG-HPCS ルーフベントファン室)						
原子炉建屋附属棟 (屋上)											
廃棄物処理棟											

注記 *1: 本設備は既存の設備である。
*2: 内郭浸水防護設備と兼用する。

・タービン建屋, 廃棄物処理建屋

変更前					変更後 *						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
—					タービン建屋				150 以上	鉄筋コンクリート	
					廃棄物処理建屋						

注記 * : 本設備は既存の設備である。

・海水ポンプ室

変更前					変更後*						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
—					海水ポンプ室(北側)				150 以上	鉄筋コンクリート	
					海水ポンプ室(南側)						

注記 * : 本設備は既存の設備である。

・ 固体廃棄物作業建屋, 固体廃棄物貯蔵庫, 使用済燃料乾式貯蔵建屋

変更前					変更後*						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域 (区画) 名称	区分	番号				火災区域 (区画) 名称	区分	番号			
-					固体廃棄物作業建屋				150 以上	鉄筋コンクリート	
					固体廃棄物貯蔵庫 A 棟						
					固体廃棄物貯蔵庫 B 棟						
					使用済燃料乾式貯蔵建屋						

注記 * : 本設備は既存の設備である。

・ 常設代替高圧電源装置置場, 軽油貯蔵タンクエリア

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域 (区画) 名称	区分	番号				火災区域 (区画) 名称	区分	番号			
-					軽油貯蔵タンク A				150 以上	鉄筋コンクリート	
					軽油貯蔵タンク B						
					常設代替高圧電源装置置場 (地上)						
					常設代替高圧電源装置置場 (非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプエリア)						
					常設代替高圧電源装置置場 (地下)						

・緊急時対策所建屋

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					緊急時対策所建屋			壁	150 以上	鉄筋コンクリート	
					緊急時対策所建屋						
					緊急時対策所建屋						
					緊急時対策所建屋						
					緊急時対策所発電機用燃料油貯蔵タンク A						
					緊急時対策所発電機用燃料油貯蔵タンク B						

・常設低圧代替注水系格納槽，格納容器圧力逃がし装置格納槽，緊急用海水取水ピット

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					常設低圧代替注水系格納槽			壁	150 以上	鉄筋コンクリート	
					格納容器圧力逃がし装置格納槽						
					緊急用海水取水ピット						

(2) 容器の名称, 種類, 容量, 最高使用圧力, 最高使用温度, 主要寸法, 材料, 個数及び
 取付箇所 (常設及び可搬型の別に記載すること。)

・常設

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプ A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプ B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2C-7 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用 電源装置 A 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.20
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm	—	<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用 電源装置 B 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.20
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm	—	<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2D-9 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2C-9 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称				ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2C-8 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2D-8 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2D-7 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> 5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉再循環系流量制御弁用 制御油圧発生装置 A 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.20
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (プロセスコンピュータ室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 23.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (残留熱除去系熱交換器 A 室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			6
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ A 室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (低圧炉心スプレイポンプ用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			7
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			6
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプC用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			6
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (高压炉心スプレイポンプ用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			9
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンポンベ (原子炉隔離時冷却系 ポンプ室用)	
種	類	—		一般継目なし容器	
容	量	L/個		68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.20	
最 高 使 用 温 度		℃		40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)	
材	料	—			マンガン鋼
個	数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—			消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2C-3 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			6
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンボンベ (MCC 2C-5 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—			消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2D-3 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			6
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (MCC 2D-5 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (電気室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			39
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 2.50 m EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (A系蓄電池室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			2
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (B系蓄電池室(北側)用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24以上(24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (B系蓄電池室(南側)用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24以上(24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (非常用ガス再循環系 排風機 A 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.20
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm	—	<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (非常用ガス再循環系 排風機 B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉再循環系流量制御弁用 制御油圧発生装置 B 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.20
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm	—	<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> 9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (空調機械室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			30
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (使用済燃料乾式貯蔵建屋 電気室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm	—	<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		使用済燃料乾式貯蔵建屋 EL. 8.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (ケーブル処理室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.20
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			16
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		二酸化炭素ポンベ庫 EL. 8.10 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

・常設

			変 更 前	変 更 後
名 称				二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発電機室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68* ¹)
最 高 使 用 圧 力	MPa			10.8
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		268* ¹
	高 さ	mm		1500* ¹
	胴 部 厚 さ	mm	—	<input type="text"/> (7.0* ¹)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (12.0* ¹)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			56
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		二酸化炭素ポンベ庫 EL. 8.10 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称				二酸化炭素ポンベ (高压炉心スプレイ系ディーゼル 発電機室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68* ¹)
最 高 使 用 圧 力	MPa			10.8
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		268* ¹
	高 さ	mm		1500* ¹
	胴 部 厚 さ	mm	—	<input type="text"/> (7.0* ¹)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (12.0* ¹)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			54
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		消火系
	設 置 床	—		二酸化炭素ポンベ庫 EL. 8.10 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

			変更前	変更後
名称				ろ過水貯蔵タンク* ¹
種類	類	—		たて置円筒形
容量	量	m ³ /個		1500 以上 (1500* ²)
最高使用圧力		MPa		静水頭
最高使用温度		℃		50
主要寸法	胴内径	mm		13560* ²
	胴板厚さ	mm		<input type="text"/> (6.0* ²) <input type="text"/> (8.0* ²) <input type="text"/> (9.0* ²)
	屋根板厚さ	mm		<input type="text"/> (4.5* ²)
	底板厚さ	mm		<input type="text"/> (12.0* ²)
	出口管台外径	mm		318.5* ²
	出口管台厚さ	mm		17.4* ²
	側マンホール管台外径	mm		628.0* ²
	側マンホール管台厚さ	mm		<input type="text"/> (9.0* ²)
	側マンホールふた厚さ	mm		<input type="text"/> (16.0* ²)
	高さ	mm		13262* ²
材料	胴板	—		SS400
	屋根板	—		SS400
	底板	—		SS400
	側マンホールふた	—		SS400
個数		—		1
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		ろ過水貯蔵タンク 消火系
	設置床	—		屋外 EL. 11.00 m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *1：本設備は既存の設備である。

*2：公称値を示す。

			変更前	変更後
名称				多目的タンク*1
種類	類	—		たて置円筒形
容量	量	m ³ /個		1500 以上 (1500*2)
最高使用圧力		MPa		静水頭
最高使用温度		℃		50
主要寸法	胴内径	mm		13560*2
	胴板厚さ	mm		<input type="text"/> (6.0*2) (7.0*2) (8.0*2)
	屋根板厚さ	mm		<input type="text"/> (4.5*2)
	底板厚さ	mm		<input type="text"/> (6.0*2)
	出口管台外径	mm		318.5*2
	出口管台厚さ	mm		17.4*2
	側マンホール管台外径	mm		626.0*2
	側マンホール管台厚さ	mm		<input type="text"/> (8.0*2)
	側マンホールふた厚さ	mm		<input type="text"/> (16.0*2)
	高さ	mm		13256*2
材料	胴板	—		SS400
	屋根板	—		SS400
	底板	—		SS400
	側マンホールふた	—		SS400
個数		—		1
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		多目的タンク 消火系
	設置床	—		屋外 EL. 11.00 m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *1：本設備は既存の設備である。

*2：公称値を示す。

(5) 主配管の名称, 最高使用圧力, 最高使用温度, 外径, 厚さ及び材料 (常設及び可搬型の別に記載し, 可搬型の場合は, 個数及び取付箇所を付記すること。)

・常設

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
消火系	—	—	—	—	—	*2 ろ過水貯蔵タンクから ディーゼル駆動消火ポンプ	1.38	50	318.5	10.3	STPG370
									318.5	10.3	STPT410
									216.3	8.2	STPT410
						*2 多目的タンクからろ過 水貯蔵タンク出口配管	1.38	50	318.5	10.3	STPG370
									*2 ろ過水貯蔵タンク出口 配管から電動機駆動消 火ポンプ	1.38	50
						216.3	8.2	STPT410			
						ディーゼル駆動消火ポンプから原子炉建屋消火栓分岐点	1.38	50	165.2	7.1	STPT410
									216.3	8.2	STPT410
									114.3	6.0	STPT410
									114.3	6.0	SUS304TP
電動機駆動消火ポンプからディーゼル駆動消火ポンプ出口配管	1.38	50	165.2	7.1	STPT410						

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
消火系	—	—	—	—	—	ハロンポンベユニット (ほう酸水注入系ポンプ (A) 用) からほう酸水注水系ポンプ (A) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	34.0	3.4	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (ほう酸水注入系ポンプ (B) 用) からほう酸水注水系ポンプ (B) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	34.0	3.4	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (MCC 2C-7 用) から MCC 2C-7 噴射ノズル分岐点	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (原子炉再循環系低速度用電源装置 (A) 用) から原子炉再循環系低速度用電源装置 (A) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (原子炉再循環系低速度用電源装置 (B) 用) から原子炉再循環系低速度用電源装置 (B) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
消火系	-	-	-	-	-	ハロンポンベユニット (MCC 2D-9 用) から MCC 2D-9 噴射ノズル分岐点	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (MCC 2C-9 用) から MCC 2C-9 噴射ノズル分岐点	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (DC MCC 2A-2 用) から DC MCC 2A-2 噴射ノズル分岐点	5.20	40	34.0	3.4	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (MCC 2C-8 用) から MCC 2C-8 噴射ノズル分岐点	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (MCC 2D-8 用) から MCC 2D-8 噴射ノズル分岐点	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンポンベユニット (MCC 2D-7 用) から MCC 2D-7 噴射ノズル分岐点	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
消火系	-	-				ハロンボンベユニット (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 (A) 用) から原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 (A) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	34.0	3.4	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (プロセスコンピュータ室用) からプロセスコンピュータ室噴射ノズル分岐点	5.20	40	27.2	2.9	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (残留熱除去系熱交換器 (A) 室用) から残留熱除去系熱交換器 (A) 室噴射ノズル分岐点	5.20	40	48.6	3.7	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (DC MCC 2A-1 用) から DC MCC 2A-1 噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (制御棒駆動水ポンプ (A) 用) から制御棒駆動水ポンプ (A) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
42.7	3.6	SUS304TP									

(続き)

変更前						変更後						
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料	
消火系	-	-				消火系	5.20	40	ハロンボンベユニット (制御棒駆動水ポンプ (B) 用) から制御棒駆動水ポンプ (B) 噴射ノズル分岐点	60.5	3.9	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (制御棒駆動水ポンプ (B) 用) から制御棒駆動水ポンプ (B) 噴射ノズル分岐点	42.7	3.6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (残留熱除去系ポンプ (A) 室用) から残留熱除去系ポンプ (A) 室噴射ノズル分岐点	60.5	3.9	SUS304TP
										34.0	3.4	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (低圧炉心スプレイ系ポンプ用) から低圧炉心スプレイ系ポンプ噴射ノズル分岐点	60.5	3.9	SUS304TP
										48.6	3.7	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (残留熱除去系ポンプ (B) 用) から残留熱除去系ポンプ (B) 噴射ノズル分岐点	60.5	3.9	SUS304TP
										42.7	3.6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (残留熱除去系ポンプ (C) 用) から残留熱除去系ポンプ (C) 噴射ノズル分岐点	60.5	3.9	SUS304TP
										42.7	3.6	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
消火系	—	—				ハロンボンベユニット (高圧炉心スプレイ系ポンプ用) から高圧炉心スプレイ系ポンプ噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用) から原子炉隔離時冷却系ポンプ室噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用) から原子炉隔離時冷却系ポンプ室噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									48.6	3.7	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用) から原子炉隔離時冷却系ポンプ室噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (MCC 2D-3 用) から MCC 2D-3 噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									48.6	3.7	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
消火系	-	-				ハロンボンベユニット (MCC 2D-5 用) から MCC 2D-5 噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (電気室用) から電気室噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									114.3	6.0	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (A系蓄電池室用) からA系蓄電池室噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									42.7	3.6	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (B系蓄電池室(北側)用)から蓄電池室(北側)噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									27.2	2.9	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (B系蓄電池室(南側)用)からB系蓄電池室(南側)噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									27.2	2.9	SUS304TP
						ハロンボンベユニット (非常用ガス再循環系排風機(A)用)から非常用ガス再循環系排風機(A)噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
									42.7	3.6	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後						
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料	
消火系	-	-				消火系	ハロンボンベユニット (非常用ガス再循環系排風機 (B) 用) から非常用ガス再循環系排風機 (B) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
										42.7	3.6	SUS304TP
							ハロンボンベユニット (非常用ガス処理系排風機 (A) 用) から非常用ガス処理系排風機 (A) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
										34.0	3.4	SUS304TP
							ハロンボンベユニット (非常用ガス処理系排風機 (B) 用) から非常用ガス処理系排風機 (B) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
										34.0	3.4	SUS304TP
							ハロンボンベユニット (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 (B) 用) から原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 (B) 噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
										42.7	3.6	SUS304TP
							ハロンボンベユニット (空調機械室用) から空調機械室噴射ノズル分岐点	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP
										89.1	5.5	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
消火系	-					ハロンボンベユニット (使用済燃料乾式貯蔵建屋電気室用) から使用済燃料乾式貯蔵建屋電気室噴射ノズル分岐点	5.20	40	27.2	2.9	SUS304TP
						*2 二酸化炭素ボンベユニット (非常用ディーゼル発電機室用) から噴射ノズル分岐点 (非常用ディーゼル発電機 2C 室用)	10.8	40	76.3	7.0	STPG370
						114.3			8.6	STPG370	
						101.6			8.1	STPG370	
						*2 非常用ディーゼル発電機 2D 室用分岐点から噴射ノズル分岐点 (非常用ディーゼル発電機 2D 室用)	10.8	40	101.6	8.1	STPG370
						*2 二酸化炭素ボンベユニット (高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用) から噴射ノズル分岐点	10.8	40	89.1	7.6	STPG370
						114.3			8.6	STPG370	
						101.6			8.1	STPG370	

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
消火系		—				消火系 ハロンボンベユニット (ケーブル処理室用) から噴射ノズル分岐点	5.20	40	89.1	5.5	SUS304TP

注記 *1：公称値を示す。

*2：本設備は既存の設備である。

表1 火災防護設備の主要設備リスト (1/8)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
火災区域構造物及び火災区画構造物	-	-					原子炉建屋	C	-	-	-	
							タービン建屋, 廃棄物処理建屋	C	-	-	-	
							海水ポンプ室	C	-	-	-	
							固体廃棄物作業建屋, 固体廃棄物貯蔵庫, 使用済燃料乾式貯蔵建屋	C	-	-	-	
							常設代替高圧電源装置置場, 軽油貯蔵タンクエリア	C	-	-	-	
							緊急時対策所建屋	C	-	-	-	
							常設低圧代替注水系格納槽, 格納容器圧力逃がし装置格納槽, 緊急用海水取水ピット	C	-	-	-	
消火設備	ポンプ	容器	-				電動機駆動消火ポンプ	C	Non	-	-	
							構内消火用ポンプ	C	Non	-	-	
							ディーゼル駆動消火ポンプ	C	Non 火力技術基準	-	-	
							ディーゼル駆動構内消火ポンプ	C	Non 火力技術基準	-	-	
	ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプA用)						C-2	クラス3	-	-		
	ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプB用)						C-2	クラス3	-	-		
	ハロンボンベ (MCC 2C-7用)						C-2	クラス3	-	-		
	ハロンボンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置A用)						C-2	クラス3	-	-		
	ハロンボンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置B用)						C-2	クラス3	-	-		
	ハロンボンベ (MCC 2D-9用)						C-2	クラス3	-	-		

表1 火災防護設備の主要設備リスト (2/8)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	容器	-					ハロンボンベ (MCC 2C-9用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (DC MCC 2A-2用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2C-8用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2D-8用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2D-7用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (プロセスコンピュータ室用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (残留熱除去系熱交換器A室用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプA用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプB用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプA室用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (低圧炉心スプレイポンプ用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプB用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプC用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (高圧炉心スプレイポンプ用)	C-2	クラス3	-	-
				ハロンボンベ (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用)	C-2	クラス3	-	-				
				ハロンボンベ (MCC 2C-3用)	C-2	クラス3	-	-				

表1 火災防護設備の主要設備リスト (3/8)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	容器	-				ハロンボンベ (MCC 2C-5用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (MCC 2D-3用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (MCC 2D-5用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (電気室用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (A系蓄電池室用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (B系蓄電池室 (北側) 用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (B系蓄電池室 (南側) 用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機A用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機B用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機A用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機B用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (空調機械室用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (使用済燃料乾式貯蔵建屋電気室用)	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベ (ケーブル処理室用)	C-2	クラス3	-	-	
二酸化炭素ボンベ (非常用ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	-	-								
二酸化炭素ボンベ (高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	-	-								

表1 火災防護設備の主要設備リスト (4/8)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	容器	-				ろ過水貯蔵タンク	C	クラス3	-	-	
							多目的タンク	C	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (ほう酸水注入系ポンプA用) からほう酸水注入系ポンプA噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (ほう酸水注入系ポンプB用) からほう酸水注入系ポンプB噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (MCC 2C-7用) からMCC 2C-7噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (原子炉再循環系低速度用電源装置A用) から原子炉再循環系低速度用電源装置A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (原子炉再循環系低速度用電源装置B用) から原子炉再循環系低速度用電源装置B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (MCC 2D-9用) からMCC 2D-9噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (MCC 2C-9用) からMCC 2C-9噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (DC MCC 2A-2用) からDC MCC 2A-2噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (MCC 2C-8用) からMCC 2C-8噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
	主配管											

表1 火災防護設備の主要設備リスト (5/8)

設備区分	系統名	機器区分	名称	変更前				変更後				
				設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-	-	-	-	-	ハロンボンベユニット (MCC 2D-8用) からMCC 2D-8噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (MCC 2D-7用) からMCC 2D-7噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A用) から原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (プロセスコンピュータ室用) からプロセスコンピュータ室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (残留熱除去系熱交換器A室用) から残留熱除去系熱交換器A室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (125V DC MCC 2A-1用) から125V DC MCC 2A-1噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (制御棒駆動水ポンプA用) から制御棒駆動水ポンプA噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (制御棒駆動水ポンプB用) から制御棒駆動水ポンプB噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (残留熱除去系ポンプA室用) から残留熱除去系ポンプA室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベユニット (低圧炉心スプレイポンプ用) から低圧炉心スプレイポンプ噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (6/8)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-	-	-	-	ハロンポンベユニット (残留熱除去系ポンプB用) から残留熱除去系ポンプB噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (残留熱除去系ポンプC用) から残留熱除去系ポンプC噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (高圧炉心スプレイポンプ用) から高圧炉心スプレイポンプ噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用) から原子炉隔離時冷却系ポンプ室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (MCC 2C-3用) からMCC 2C-3噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (MCC 2C-5用) からMCC 2C-5噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (MCC 2D-3用) からMCC 2D-3噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (MCC 2D-5用) からMCC 2D-5噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (電気室用) から電気室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンポンベユニット (A系蓄電池室用) からA系蓄電池室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	

表1 火災防護設備の主要設備リスト (7/8)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-	-	-	-	ハロンボンベユニット (B系蓄電池室 (北側) 用) からB系蓄電池室 (北側) 噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (B系蓄電池室 (南側) 用) からB系蓄電池室 (南側) 噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (非常用ガス再循環系排風機A用) から非常用ガス再循環系排風機A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (非常用ガス再循環系排風機B用) から非常用ガス再循環系排風機B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (非常用ガス処理系排風機A用) から非常用ガス処理系排風機A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (非常用ガス処理系排風機B用) から非常用ガス処理系排風機B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B用) から原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (空調機械室用) から空調機械室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (使用済燃料乾式貯蔵建屋電気室用) から使用済燃料乾式貯蔵建屋電気室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット (ケーブル処理室用) から噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	

表1 火災防護設備の主要設備リスト (8/8)

設備区分	系統名	機器区分	名称	変更前				変更後				
				設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-					二酸化炭素ポンプユニット（非常用ディーゼル発電機室用）から噴射ノズル分岐点（非常用ディーゼル発電機2C室用）	C-2	クラス3	-	-
								非常用ディーゼル発電機2D室用分岐点から噴射ノズル分岐点（非常用ディーゼル発電機2D室用）	C-2	クラス3	-	-
								二酸化炭素ポンプユニット（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用）から噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ろ過水貯蔵タンクからディーゼル駆動消火ポンプ	C	クラス3	-	-
								多目的タンクからろ過水貯蔵タンク出口配管	C	クラス3	-	-
								ろ過水貯蔵タンク出口配管から電動機駆動消火ポンプ	C	クラス3	-	-
								ディーゼル駆動消火ポンプから原子炉建屋消火栓分岐点	C	クラス3	-	-
								電動機駆動消火ポンプからディーゼル駆動消火ポンプ出口配管	C	クラス3	-	-

注記 *1 表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「5 原子炉本体の基本設計方針、適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。